

※必ず裏面の同意書にもご記入をお願いします。

【注意事項】

記入例 裏面

「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は事実婚の者を含

- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、その全てを記入し、預貯金の写しを添付してください。（通帳の表紙・定期預金のページ・申請日の直近2箇月の記載があるページ・最終残高の確認できるページを揃えて、本人と配偶者の分を添付してください。）
- (3) 書ききれない場合は、余白に記入するか、又は別紙に記入の上で添付してください。
- (4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

同意書

熱海市長 あて

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び私の配偶者（内縁関係の者を含む。以下同じ。）の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、貴市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

7

令和〇〇年〇月〇日

《本人》

住所：被保険者の住所を記入

氏名：熱海 太郎

押印

印

原則、
同意の署名ができるのは、
本人又は本人の法定代理人のみ。

《配偶者》

住所：配偶者の住所を記入

氏名：熱海 梅子

押印

印

原則、
同意の署名ができるのは、
配偶者又は配偶者の法定代理人のみ。

- ・認定対象者が高齢やご病気等の理由で、申請書や同意書にご記入できない場合、ご本人様の同意が得られていれば、ご家族や介護事業所職員の方が記入しても構いません。
- ・本人と配偶者の印鑑は別のものを使用してください。